

中国法定感染症発病概況 2018 年 9 月

The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd.
リサーチ・コンサルティング部門

■発病総数は例年より若干多い

当月発病総数は 653,046 件であり、前月比-7.5%。過去平均（過去3年の同月および前後月の9カ月平均）比では 8.4%で、過去平均標準偏差（SD）1.0 であり、総数としては例年より若干多い（図表 1）。

■乙類は例年より若干多く、丙類は例年と同程度

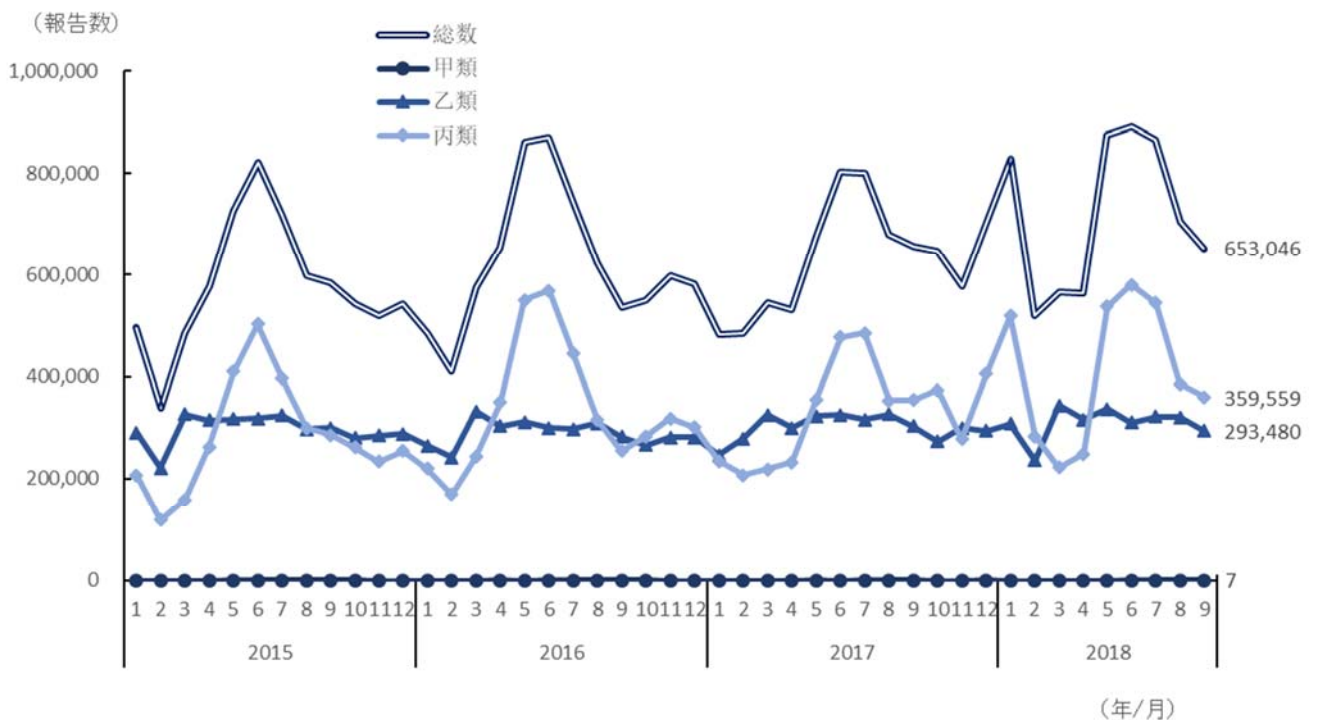
類型（甲乙丙）別*では、甲類でコレラが 7 件発生。

乙類は 293,480 件（前月比-8.5%）、過去平均比+0.2%、過去平均 SD+0.0 と例年と同程度。

丙類は 359,559 件（前月比-6.8%）、過去平均比+16.3%、過去平均 SD+1.2 と例年より多い（図表 1）。

*）中国では、病気のうち 39 の感染症を甲類で 2 つ（ペスト、コレラ）、乙類 26、丙類 11 に分類。2013 年 11 月 1 日に、乙類であった新型インフルエンザ:A(H1N1)pdm09 を丙類のインフルエンザに集約し、乙類に鳥インフルエンザ A(H7N9)を追加。2016 年 1 月からは、ウイルス性肝炎の内訳に D 型肝炎を追加。（本資料のウイルス性肝炎は、A 型、B 型、C 型、D 型、E 型、その他肝炎を合算）

図表 1 発病数

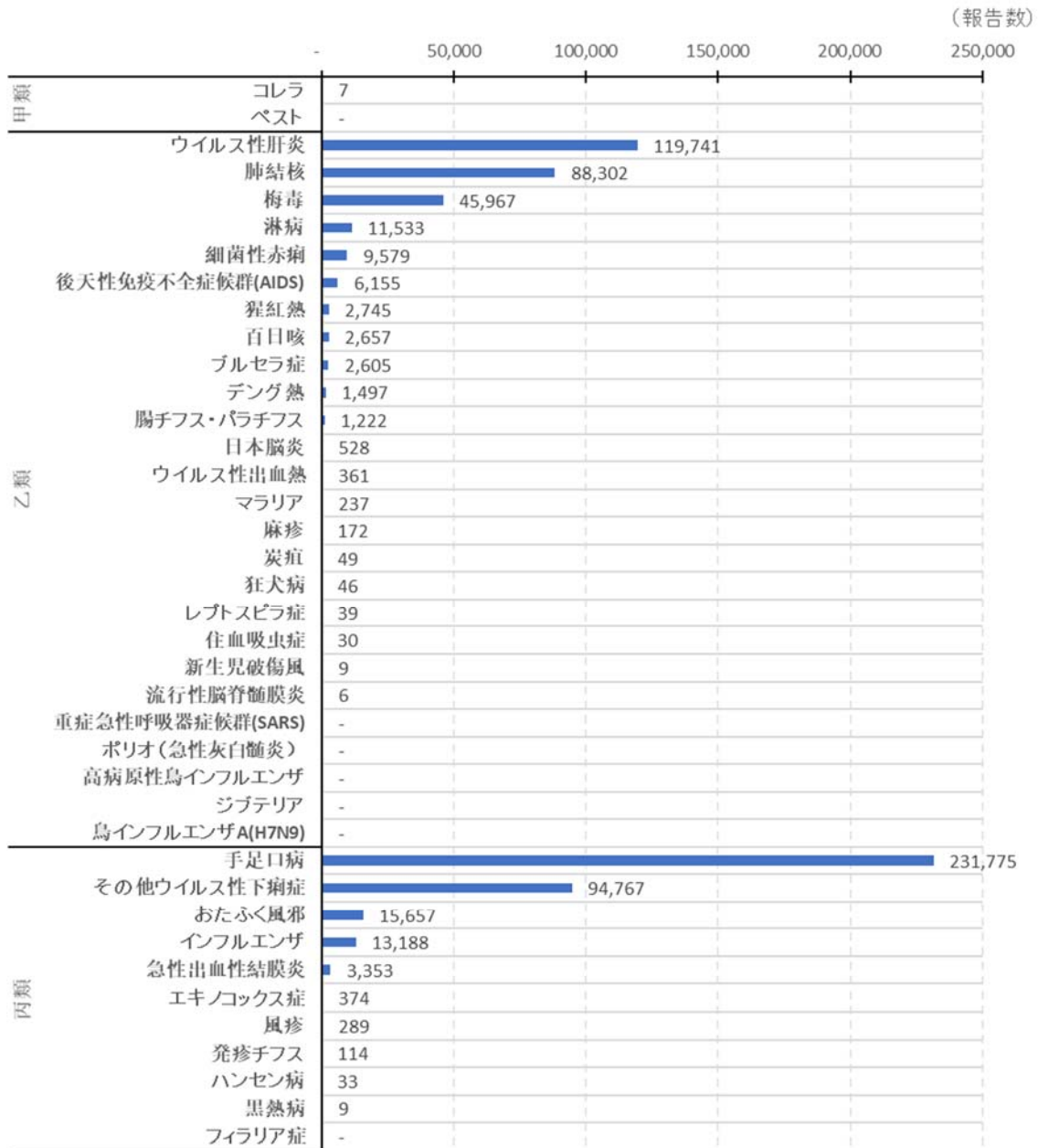


（資料）中華人民共和国国家衛生健康委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

■ 当月最も多く発生したのは「手足口病」(発生数は例年より多い)

感染症別では、手足口病が 231,775 件であり、前月比 3%増加。また、過去平均比 (過去 3 年の同月および前後月の 9 カ月平均) では +25.6%、過去平均 SD +1.4 であり、発生数は例年より多い (図表 2、図表 3)。

図表 2 感染症別：発病数 (当月)
〈類型別降順〉



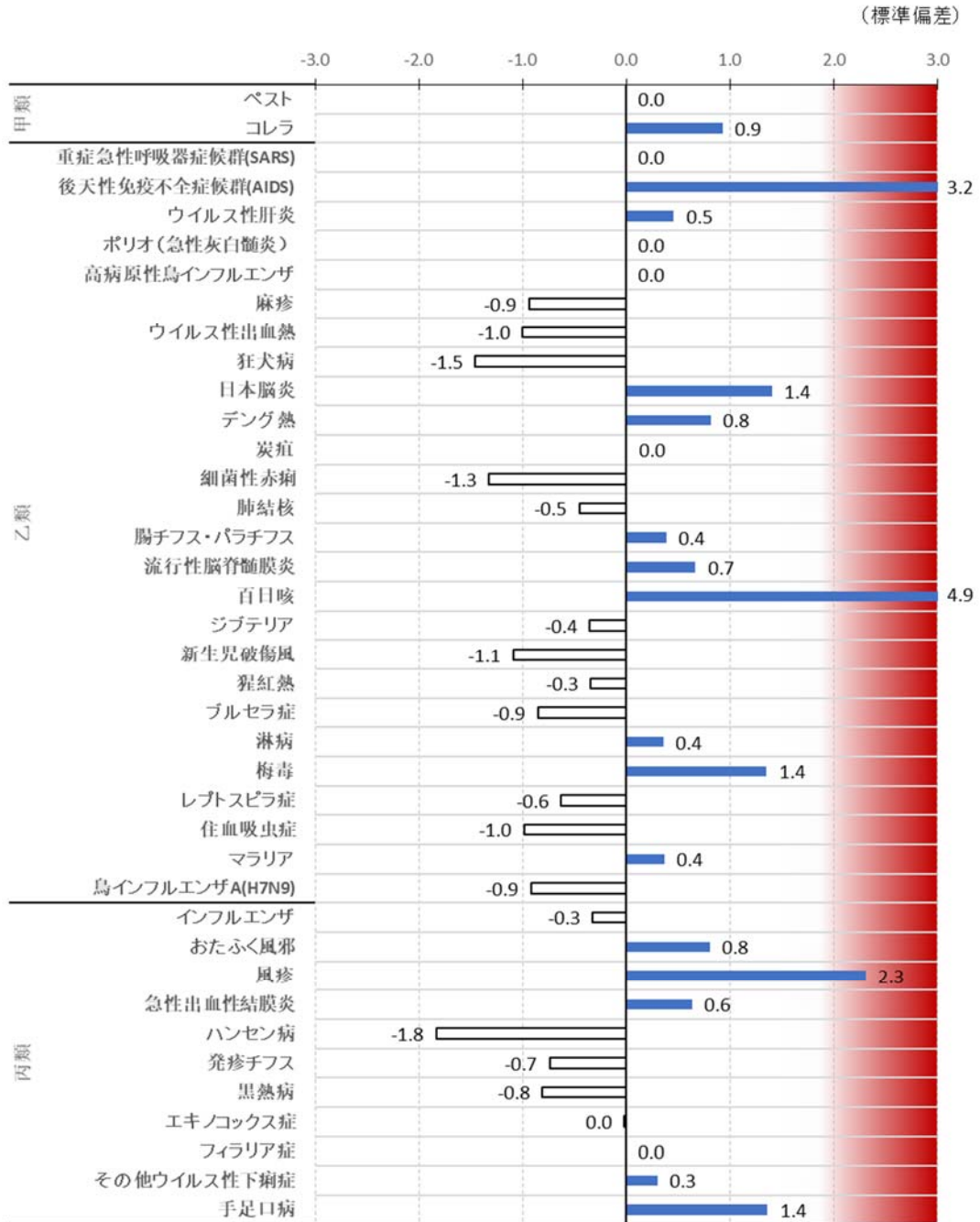
(資料) 中華人民共和国国家衛生健康委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

■2つの感染症が例年に比べ非常に多く発生

例年に比べ非常に多く発生（過去平均SDが+2.0以上）した感染症は、百日咳、AIDSの2つ（図表3）。

図表3 感染症別：過去平均SD（当月）

〈統計記載順〉



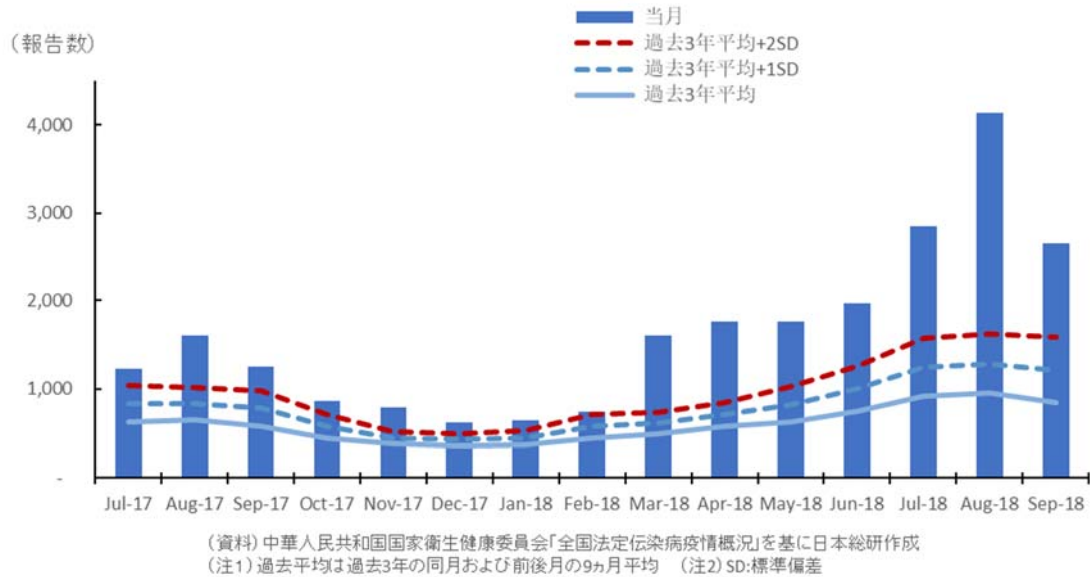
(資料) 中華人民共和国国家衛生健康委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

(注1) 過去平均は過去3年の同月および前後月の9ヵ月平均 (注2) SD:標準偏差

■百日咳は 17 カ月連続で例年より非常に多く発生

百日咳は 2,657 例(前月比-35.7%)で、過去平均比+215.1%、過去平均 SD+4.9 であり 17 カ月連続して、例年より非常に多く発生 (図表 4)。

図表 4 発病数 (百日咳)



■後天性免疫不全症候群(AIDS)は 2 カ月連続で例年より非常に多く発生

後天性免疫不全症候群(AIDS)は 6,155 例(前月比+7%)で、過去平均比+32.1%、過去平均 SD+3.2 であり、2 カ月連続で例年より非常に多く発生 (図表 5)。

図表 5 発病数 (後天性免疫不全症候群(AIDS))



参考：発病統計表(2018年09月)

病名	発病数	病名	発病数
甲乙丙類総計	653,046		
甲乙類合計	293,487	丙類合計	359,559
ペスト	-	インフルエンザ	13,188
コレラ	7	おたふく風邪	15,657
重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	風疹	289
後天性免疫不全症候群(AIDS)	6,155	急性出血性結膜炎	3,353
ウイルス性肝炎	119,741	ハンセン病	33
A型肝炎	1,376	発疹チフス	114
B型肝炎	95,312	黒熱病	9
C型肝炎	19,673	エキノコックス症	374
D型肝炎	27	フィラリア症	-
E型肝炎	2,023	その他ウイルス性下痢症	94,767
未分類型肝炎	1,330	手足口病	231,775
ポリオ(急性灰白髄炎)	-		
高病原性鳥インフルエンザ	-		
麻疹	172		
ウイルス性出血熱	361		
狂犬病	46		
日本脳炎	528		
デング熱	1,497		
炭疽	49		
細菌性赤痢	9,579		
肺結核	88,302		
腸チフス・パラチフス	1,222		
流行性脳脊髄膜炎	6		
百日咳	2,657		
ジブテリア	-		
新生児破傷風	9		
猩紅熱	2,745		
ブルセラ症	2,605		
淋病	11,533		
梅毒	45,967		
レプトスピラ症	39		
住血吸虫症	30		
マラリア	237		
鳥インフルエンザ A(H7N9)	-		

(資料) 中華人民共和国国家衛生健康委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

本内容照会先：リサーチ・コンサルティング部門(川崎) Tel: +86-21-6841-1288

本資料は情報提供を目的に作成されたものであり、取引の誘引を意図したものではない。また、2018年10月16日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものであるが、内容に誤りがないことを保証するものではなく、情報の正確性・完全性・網羅性・商用性については、一切の保証をするものではない。

中国法定感染症発病概況 2018年9月

Copyright (C) 2018 The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd. All Rights Reserved.